

成功の本質

「先を見る力」が
成功と失敗の
分かれ目

先が見えない時代の勝ち残り戦略

童門冬二

いまのIT時代に生きて、生きる方法のすべてが「情報による」ということは、誰もが心得ている。正しい情報をあつめ、正しい先見力をもつためには、まず正しい情報に慕われる人格を培わなければならぬ。先見力は決してご大層なものではない。

鍋島直茂（佐賀藩の家祖）がいつている。

「先見力は日々のこまかい情報の積み重ねによつて得られる」。
時代に勝ち残る者と敗れ去る者の分かれ目は、この心構え次第になる。



歴史に学ぶ成功の本質

童門冬二

KK
ロングセラーズ

徳川家康	織田信長
豊臣秀吉	武田信玄
伊達正宗	黒田如水
細川忠興	伊能忠敬
坂本龍馬	



- 部下の戦意を引き出した織田信長の決断力
- 管理職ポストを複数制にした徳川家康
- 上杉鷹山の不況を乗り切る新発想
- 酒造家鳥井駒吉の不況乗り切り策
- 足利尊氏の不思議な人心掌握術
- ヒラ社員を奮起させた加藤清正の部下採用法
- 武田信玄が期待する中間管理職の役割
- 土木建設会社社長 豊臣秀吉の墨俣築城作戦

シャセイキ
童門冬二

作家。本名、太田久行。
1927(昭和2)年、東京生まれ。
東海大学附属旧制中学卒業。海軍少年飛行兵の特攻隊に入隊。戦後、東京都に入都、東京都立大学事務長、東京都広報室長・企画調整局長・政策室長などを歴任。美濃部亮吉都政のブレーンとして活躍した。
1960(昭和35)年、『暗い川が手を叩く』で第43回芥川賞候補となる。
1979(昭和54)年、美濃部知事の退任とともに都庁を去り、作家活動に専念。小説やノンフィクションの分野で独自の執筆活動を続いている。
1999(平成11)年春、勲三等瑞宝章を受章。
日本文藝家協会・日本推理作家協会会員。
著書に、『小説上杉鷹山』『ばさらの群れ』『北の王国』『名将に学ぶ人間学』『特の器 参謀の器』等多数。

平成28年7月1日初版発行
著者……謝世輝
発行者……真船美保子
発行所……KKロングセラーズ
東京都新宿区高田馬場2-1-2
振替……00120-7-145737
電話(03)3204-5161
FAX(03)5273-7806
<http://kklong.co.jp/>
表丁……